

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月11日

上場会社名 エンシュウ株式会社

コード番号 6218 URL <http://www.enshu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中安 茂夫

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 千賀 伸一

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

TEL 053-447-2111

配当支払開始予定日 —

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	7,928	△68.1	△760	—	△771	—	△1,273	—
21年3月期第2四半期	24,874	—	613	—	538	—	189	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	△20.13	—
21年3月期第2四半期	3.00	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	27,184	7,107	26.1	112.22
21年3月期	33,360	8,357	25.0	131.51

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 7,102百万円 21年3月期 8,324百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,500	△53.1	△1,500	—	△1,550	—	△2,350	—	△37.13

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 63,534,546株 21年3月期 63,534,546株

② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 246,913株 21年3月期 237,664株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第2四半期 63,291,132株 21年3月期第2四半期 63,327,171株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業績の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、景気対策などにより一部の業界で生産が戻りつつあるものの依然として雇用情勢や個人消費の改善、設備投資の回復には至っておらず、引き続き厳しい状況となっております。

このような情勢の中で当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、工作機械関連事業部門、輸送機器他関連事業部門ともに大幅に減少し7,928百万円(前年同期比68.1%減)となりました。損益につきましては、原価低減および経費削減に努めてまいりましたが、営業損失が760百万円(前年同期は営業利益613百万円)、経常損失は771百万円(前年同期は経常利益538百万円)となりました。四半期純損益は、異常操業度損失および貸倒引当金繰入額等の特別損失を計上したことにより1,273百万円(前年同期は四半期純利益189百万円)の損失となりました。

なお、当第2四半期の貸倒引当金繰入額は、欧州販売子会社の取引先に対する債権の取立不能又は取立遅延のおそれが生じたことにより、59百万円を計上したものであります。

なお、事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

工作機械関連事業部門におきましては、中国等のアジア新興国において積極的な営業活動をしてまいりました結果、引き合いは増加してきたものの、世界的な景気後退の影響は大きく売上高、営業利益ともに大幅な減少となりました。その結果、売上高は4,156百万円(前年同期比68.1%減)、営業損失は592百万円(前年同期は営業利益210百万円)となりました。

輸送機器他関連事業部門におきましては、自動車部品等の取り入れに注力してまいりましたが、主力の二輪車およびバギー車用エンジン部品の大幅な生産減少により、売上高は3,772百万円(前年同期比68.1%減)、営業損失は164百万円(前年同期は営業利益412百万円)となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ6,176百万円減少し27,184百万円となりました。この主な要因は売上債権及びたな卸資産の減少によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ4,925百万円減少し20,077百万円となりました。この主な要因は仕入債務の減少によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,250百万円減少し7,107百万円となりました。減少の主な要因は四半期純損失1,273百万円の計上によるものであります。この結果、自己資本比率は26.1%となりました。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間の営業活動による資金は税金等調整前四半期純損失に、減価償却費、売上債権及びたな卸資産の減少等を加え、仕入債務の減少等を差し引き1,323百万円の獲得となりました。投資活動による資金は主として設備投資により281百万円の使用、財務活動による資金は長期借入金の増加から、短期借入金の減少等を差し引き1,032百万円の使用となりました。

以上の結果、当第2四半期末における現金及び現金同等物の残高は、1,825百万円と前連結会計年度末より4百万円減少いたしました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年8月7日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

①一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率を使用して貸倒見積高を算定しております。

②棚卸資産の評価方法

当第2四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等

前連結会計年度においてシンジケートローンの財務制限条項等に抵触する事実が発生し、これにより期限の利益喪失に係る請求を受ける可能性がありましたので、当社グループとしては、当該状況を解消すべく経営効率の改善・改革を含む経営計画、資金計画を策定し、取引金融機関に対しシンジケートローン契約の当該事項につき適用免除について協議を行いました。その結果、多数貸付人より期限の利益喪失請求を行わないことにつき同意を頂いた書面を受領しましたので、当該状況は解消しております。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,825	1,830
受取手形及び売掛金	2,948	5,855
有価証券	99	167
商品及び製品	2,949	3,503
仕掛品	2,189	3,574
原材料及び貯蔵品	686	733
その他	1,307	1,977
貸倒引当金	△21	△18
流動資産合計	11,986	17,624
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	4,469	4,972
土地	7,472	7,472
その他(純額)	2,908	3,048
有形固定資産合計	14,850	15,493
無形固定資産	65	39
投資その他の資産		
その他	435	293
貸倒引当金	△154	△90
投資その他の資産合計	281	202
固定資産合計	15,198	15,735
資産合計	27,184	33,360
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,212	5,455
短期借入金	4,143	5,371
未払法人税等	14	19
賞与引当金	120	120
その他	879	1,568
流動負債合計	7,368	12,535
固定負債		
長期借入金	8,023	7,820
退職給付引当金	2,149	2,115
役員退職慰労引当金	99	113
負ののれん	15	6
その他	2,420	2,410
固定負債合計	12,708	12,467
負債合計	20,077	25,002

(単位:百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,640	4,640
資本剰余金	1,230	1,230
利益剰余金	△1,795	△521
自己株式	△46	△45
株主資本合計	4,028	5,303
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△7	△26
繰延ヘッジ損益	△0	△1
土地再評価差額金	3,204	3,204
為替換算調整勘定	△123	△156
評価・換算差額等合計	3,073	3,020
少数株主持分	4	33
純資産合計	7,107	8,357
負債純資産合計	27,184	33,360

(2)【四半期連結損益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	24,874	7,928
売上原価	22,713	7,670
売上総利益	2,160	258
販売費及び一般管理費	1,546	1,019
営業利益又は営業損失(△)	613	△760
営業外収益		
受取利息	5	1
受取配当金	1	0
負ののれん償却額	0	1
持分法による投資利益	0	1
受取賃貸料	34	13
為替差益	44	—
雇用調整助成金	—	145
その他	36	39
営業外収益合計	122	203
営業外費用		
支払利息	142	140
為替差損	—	42
その他	55	31
営業外費用合計	198	214
経常利益又は経常損失(△)	538	△771
特別利益		
固定資産売却益	1	1
投資有価証券売却益	0	—
貸倒引当金戻入額	19	—
特別利益合計	21	1
特別損失		
過年度損益修正損	260	—
固定資産売却損	2	—
固定資産廃棄損	37	2
減損損失	2	—
投資有価証券評価損	—	3
貸倒引当金繰入額	—	59
異常操業度損失	—	449
特別損失合計	302	515
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	256	△1,285
法人税、住民税及び事業税	61	△5
法人税等調整額	0	△7
法人税等合計	62	△12
少数株主利益	4	0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	189	△1,273

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	256	△1,285
減価償却費	817	780
減損損失	2	—
負ののれん償却額	△0	△1
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△49	33
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△0	△14
賞与引当金の増減額(△は減少)	△5	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△17	65
受取利息及び受取配当金	△6	△1
支払利息	142	140
為替差損益(△は益)	20	13
持分法による投資損益(△は益)	△0	△1
有形固定資産売却損益(△は益)	1	△1
有形固定資産廃棄損	37	2
売上債権の増減額(△は増加)	750	3,612
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,015	2,072
仕入債務の増減額(△は減少)	△473	△3,387
その他	△210	△562
小計	2,279	1,463
利息及び配当金の受取額	6	3
利息の支払額	△148	△144
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△50	2
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,087	1,323
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△1	—
有価証券の売却による収入	—	76
投資有価証券の取得による支出	△47	—
投資有価証券の売却による収入	0	5
有形固定資産の取得による支出	△457	△320
有形固定資産の売却による収入	14	2
無形固定資産の取得による支出	△8	△15
子会社株式の取得による支出	△11	△28
投資活動によるキャッシュ・フロー	△511	△281
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	570	—
短期借入金の返済による支出	△1,108	△2,238
長期借入れによる収入	1,900	2,800
長期借入金の返済による支出	△1,477	△1,586
自己株式の取得による支出	△2	△0
配当金の支払額	△0	△0
その他	—	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△118	△1,032
現金及び現金同等物に係る換算差額	△42	△15
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,414	△4
現金及び現金同等物の期首残高	2,770	1,830
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,184	1,825



(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	工作機械 関連事業 (百万円)	輸送機器他 関連事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	13,042	11,831	24,874	—	24,874
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	89	—	89	(89)	—
計	13,132	11,831	24,963	(89)	24,874
営業利益	210	412	622	(9)	613

(注) 1 事業区分は、製品の種類・性質によっております。

2 各区分の主な製品

(1) 工作機械関連事業……フレキシブルトランスファーマシン&ライン、各種専用機、マシニングセンタ、半導体レーザー加工機他

(2) 輸送機器他関連事業……二輪車用エンジン、雪上車、ゴルフカー及びバギー車の部品加工、船舶用エンジンの加工組立、自動車用部品の加工

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	工作機械 関連事業 (百万円)	輸送機器他 関連事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	4,156	3,772	7,928	—	7,928
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	26	—	26	(26)	—
計	4,182	3,772	7,954	(26)	7,928
営業損失(△)	△592	△164	△756	(3)	△760

(注) 1 事業区分は、製品の種類・性質によっております。

2 各区分の主な製品

(1) 工作機械関連事業……フレキシブルトランスファーマシン&ライン、各種専用機、マシニングセンタ、半導体レーザー加工機他

(2) 輸送機器他関連事業……二輪車用エンジン、雪上車、ゴルフカー及びバギー車の部品加工、船舶用エンジンの加工組立、自動車用部品の加工

## 【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	日本 (百万円)	日本以外の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	22,984	1,889	24,874	—	24,874
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,355	45	1,400	(1,400)	—
計	24,340	1,934	26,275	(1,400)	24,874
営業利益	452	135	587	26	613

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する国又は地域  
アメリカ、ドイツ、タイ

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	日本(百万円)	北米(百万円)	その他の 地域(百万円)	計(百万円)	消去又は 全社(百万円)	連結(百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	6,937	826	165	7,928	—	7,928
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	125	3	1	130	(130)	—
計	7,062	830	167	8,059	(130)	7,928
営業損失(△)	△724	△96	△82	△903	142	△760

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する国又は地域

(1) 北米……………アメリカ

(2) その他の地域……ドイツ、タイ

3 従来、「北米」は「その他の地域」に含めておりましたが、「北米」の売上高が全セグメントの合計の10%以上となったため第1四半期連結会計期間より「北米」として区分掲記しております。なお、前第2四半期連結累計期間の「北米」の売上高は1,080百万円、営業利益は60百万円であります。

## 【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	北米(百万円)	アジア(百万円)	その他の地域 (百万円)	計(百万円)
I 海外売上高	1,051	5,505	526	7,082
II 連結売上高	—	—	—	24,874
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	4.2	22.2	2.1	28.5

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する国又は地域

(1) 北米……………アメリカ

(2) アジア……………中国、韓国、インド、タイ、インドネシア

(3) その他の地域……ドイツ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦地域以外の国又は地域における売上高であります。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	北米(百万円)	アジア(百万円)	その他の地域 (百万円)	計(百万円)
I 海外売上高	825	1,422	23	2,271
II 連結売上高	—	—	—	7,928
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	10.4	18.0	0.3	28.7

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する国又は地域

(1) 北米……………アメリカ

(2) アジア……………中国、韓国、タイ

(3) その他の地域……フランス

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦地域以外の国又は地域における売上高であります。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

該当事項はありません。

## 6. その他の情報

## 生産、受注及び販売の状況

## (1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同四半期比 (%)
工作機械関連事業	3,387	△71.1
輸送機器他関連事業	3,733	△68.3
合計	7,121	△69.7

(注) 1 金額は販売価格によっており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含んでおりません。

## (2) 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高(百万円)	前年同四半期比 (%)
工作機械関連事業	2,478	△74.5	3,855	△71.5
輸送機器他関連事業	3,896	△61.2	2,656	△55.7
合計	6,375	△67.8	6,512	△66.6

(注) 1 セグメント間の取引については、相殺消去をしております。

2 上記の金額には、消費税等は含んでおりません。

## (3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比 (%)
工作機械関連事業	4,156	△68.1
輸送機器他関連事業	3,772	△68.1
合計	7,928	△68.1

(注) 1 セグメント間の取引については、相殺消去をしております。

2 上記の金額には、消費税等は含んでおりません。